

平成19年4月2日

平成19年度定期採用者入庫式について

横浜信用金庫（横浜市中区尾上町2-16-1 理事長 齋藤寿臣）では本日午前10時より、平成19年度定期採用者の入庫式を行いました。今年度は、総合職41名、一般職47名、合計88名が入庫し、51部店に配属されました。入庫式では、齋藤理事長より以下の訓示がありました。

*理事長訓示の要旨

本日から横浜信用金庫の職員となられる皆様を心から歓迎いたします。この記念すべき入庫の日にあたり、三点ほどお話しさせていただきます。

第一に初心を忘れず地域社会のために尽くし、お客様の信頼を得るよう努力してください。金庫の仕事を通じて地域社会のお役に立つよう心がけてください。

また、金融機関としてお客様から信頼されることが大事です。当金庫の信用は職員一人一人の信用の積み重ねです。約束した内容や時間を守る、健全な生活を送る、真面目な執務態度や正確な事務処理、きちんとした身だしなみ等に心がけてください。

第二に自己の能力の向上つまり研修や勉強の必要性についてです。自分のやるべき仕事はきちんと覚えなければなりません。仕事をしていくためには常に自己開発のための努力が必要です。当金庫では段階に応じていろいろの研修プログラムや通信教育講座がありますので積極的に参加してください。また、自分のための各種の資格もとれるようになっています。

第三にこころと身体の健康についてです。健康でなければ楽しい人生を送ることは難しくなります。規則正しい節度ある生活をしてください。悩みごとや心配は一人で抱えこまずに職場の上司や先輩に遠慮なく相談してください。

当金庫の主要地盤である神奈川県東部は日本で最も経済活動の水準が高い地域の一つです。この地域で存在感があり、安心してご利用いただける金融機関としての地位を確立していきたいと思っています。1日も早く職場にとけこんで立派な横浜信用金庫の職員となることを期待しています。

*定期採用者内訳

- | | | |
|------|-----|------------------------|
| ・総合職 | 41名 | (大卒：41名) |
| ・一般職 | 47名 | (大卒：31名 短卒：12名 専門卒：4名) |
| 合計 | 88名 | 男性：33名 女性：55名 |

たしかな明日のお手伝い



横浜信用金庫

神奈川・東京に60店舗